

天文ボランティア

黄華堂

～子どもたちに本物の星空を！～

活動内容

私たちは、“子どもたちに本物の星空を！”と、いう言葉を合言葉として天体観望会や天文教室の実施やお手伝いをしている天文ボランティアです。

天文学はわかりにくい、教えづらいとよく言われますが、多くの人たちに夢やロマンを与えてくれます。私たち黄華堂のメンバーは天文学を学び、天文コミュニティーで活動をしています。そのコミュニティーの一員として広く、天文学の教育や普及に対する活動を支援して行こうと考えています。

子どもたち向けに天文関係のイベントをやりたいがよくわからない、講師がいないなどというときには気軽に声をかけてください。

活動実績

- ・ ふれあい活動錦林サイエンスパーク（京都市立錦林小学校）
- ・ 第9回青少年のための科学の祭典京都大会
- ・ サイエンスフォーラム 2005 科学の鉄人
- ・ 第4回科学教育ボランティア研究大会 など

依頼

メールで依頼してください。その際、次の項目は必ずお知らせください。また、件名（Subject）は”ボランティア依頼”としてください。依頼された方と十分に打ち合わせをさせていただいて実施したいと考えています。

- ・ 内容（天体観望会や天文教室など）
- ・ 実施日時
- ・ 実施場所
- ・ 対象者（小学生や一般など）
- ・ 対象人数



連絡先

代表者：有本 淳一

メール：arimoto@mbox.kyoto-inet.or.jp

ホームページ：http://www.oukado.org

”黄華堂”とは、日本で最初に行われた天体観望会にちなんでいます。日本で一番最初の観望会は京都・伏見で行われました。大坂の岩橋善兵衛が作った望遠鏡を京都の橘南谿の伏見の別荘に持ち込んで行われました。この別荘の名前が”黄華堂”です。